

第五次和光市総合振興計画 基本構想 構想骨子（案） パブリック・コメント説明会

令和2年1月19日（日）

令和2年1月20日（月）

第五次和光市総合振興計画策定の趣旨

【第四次和光市総合振興計画（最上位計画）
「みんなでつくる 快適環境都市 わこう」
（平成23年度～令和2年度）



社会環境の変化に対応し、新たな時代に対応できるまちづくりと行政運営の方向性を示し、計画的に施策の推進を行うため、新たな発想を取り入れた次期（第五次）総合振興計画を策定する。

策定にあたっての方向性

- ① 将来のまちの魅力を高める投資を盛り込んだ計画
- ② 市民と行政とで想いを共有した計画
- ③ 職員参加を充実させた計画策定
- ④ 社会情勢の変化に対応した計画
- ⑤ 地方創生の視点を取り込んだ計画
- ⑥ 財政見通しを明らかにした計画
- ⑦ 施策と事務事業の体系の再整理
- ⑧ 市民の共感が得られる方法による周知

（第五次和光市総合振興計画策定方針より） 3

策定にあたっての方向性

- ① 将来のまちの魅力を高める投資を盛り込んだ計画
- ② 市民と行政とで想いを共有した計画
- ③ 職員参加を充実させた計画策定
- ④ 社会情勢の変化に対応した計画
- ⑤ 地方創生の視点を取り込んだ計画
- ⑥ 財政見通しを明らかにした計画
- ⑦ 施策と事務事業の体系の再整理
- ⑧ 市民の共感が得られる方法による周知

(第五次和光市総合振興計画策定方針より) 4

主な社会潮流①

【SDGs】



・ 2030年までの国際目標として国連サミットで採択。

・ 17の目標が設定。

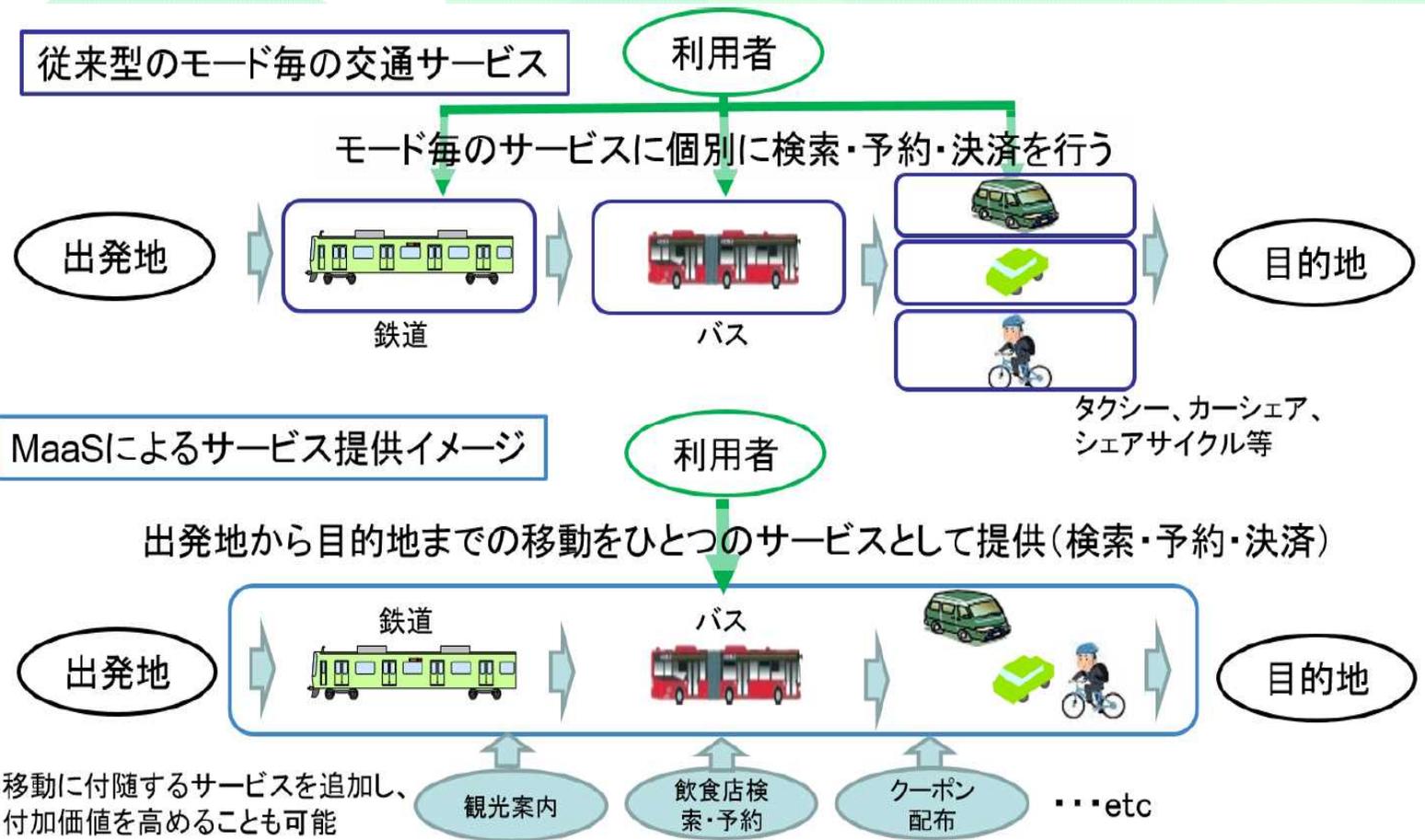
・ 誰も取り残さない社会の実現に向けて、世界的に取り組むことが求められている。

主な社会潮流②



行政領域では、
様々なテクノロジー
を活用し、
行政改革を
進めていくこと等が
求められている。

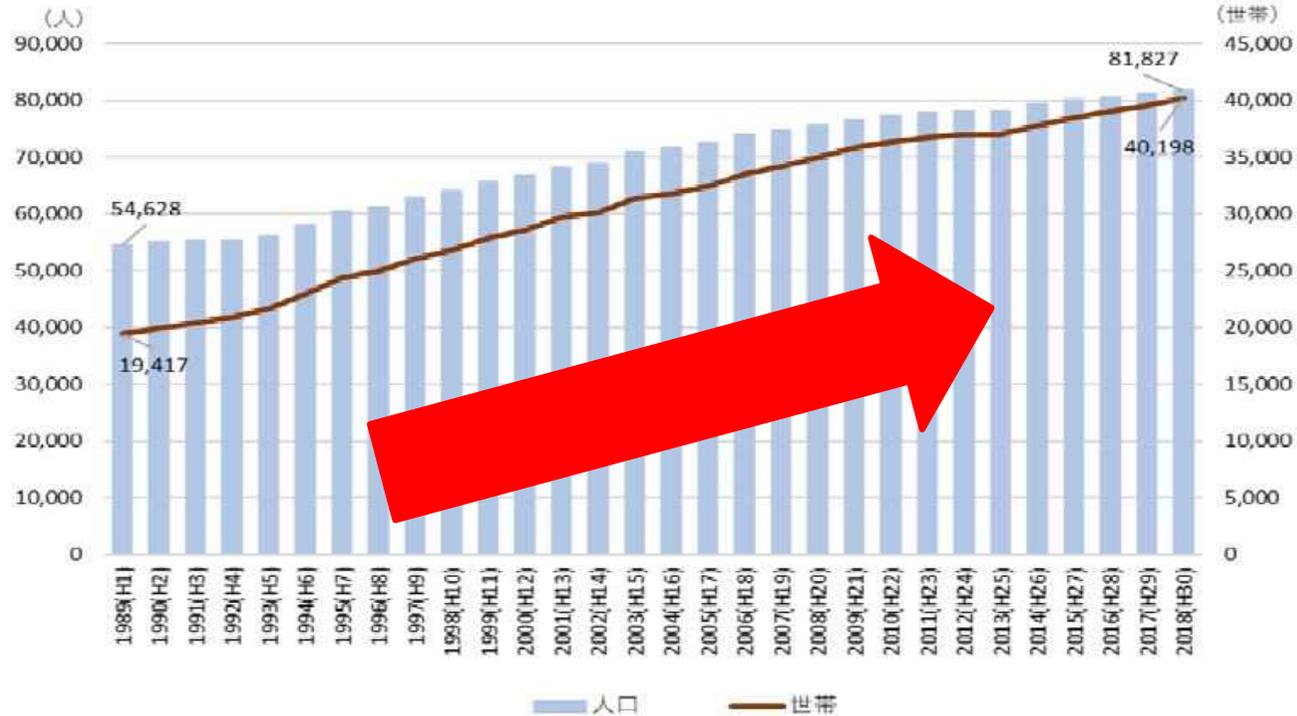
主な社会潮流③



**【MaaS】
(マース)
最適な移動手段を
シームレスに提供**

和光市の人口

図1 和光市の人口・世帯数の推移

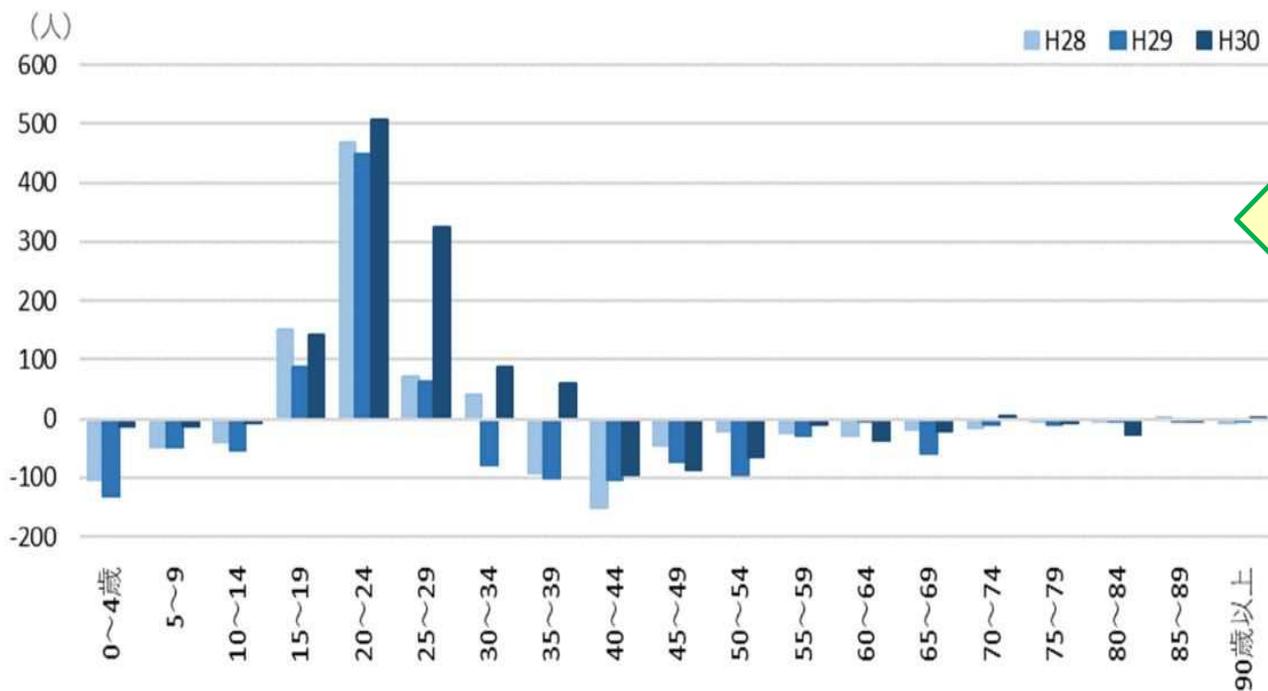


資料：住民基本台帳（各年3月31日現在）

総人口は直近30年間で約1.5倍に増加。
世帯数も30年間で倍増。

和光市の人口推移①

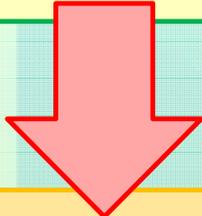
図9 5歳階級別純移動数



資料：総務省「住民基本台帳人口移動報告」より作成

【近年の傾向】
15～29歳はプラス。
それ以外の年代はマイナス。

(平成30年は、30代がプラス、14歳以下がマイナス)



ファミリー層の転出が課題

和光市の人口推移②

朝霞市等
埼玉県内
7市

板橋区等
東京都区部
4区

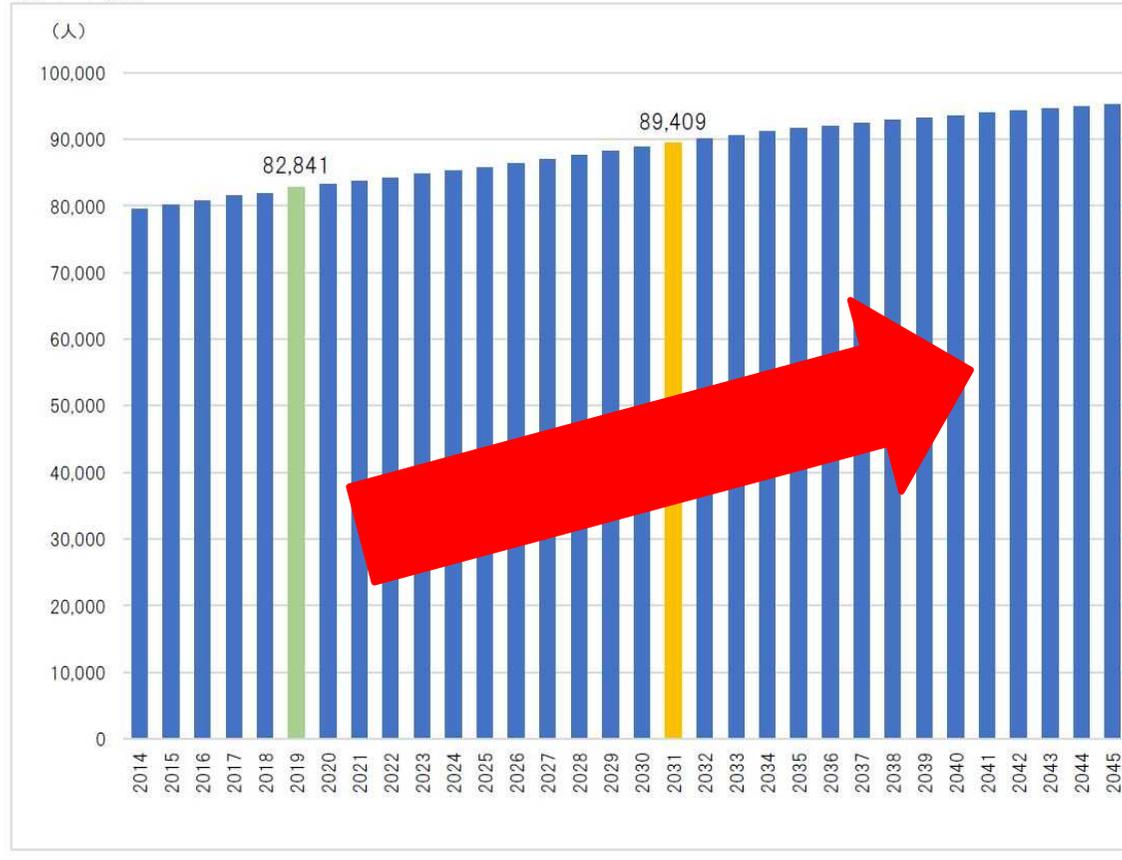
転出超過

転入超過

和光市

和光市の総人口推計

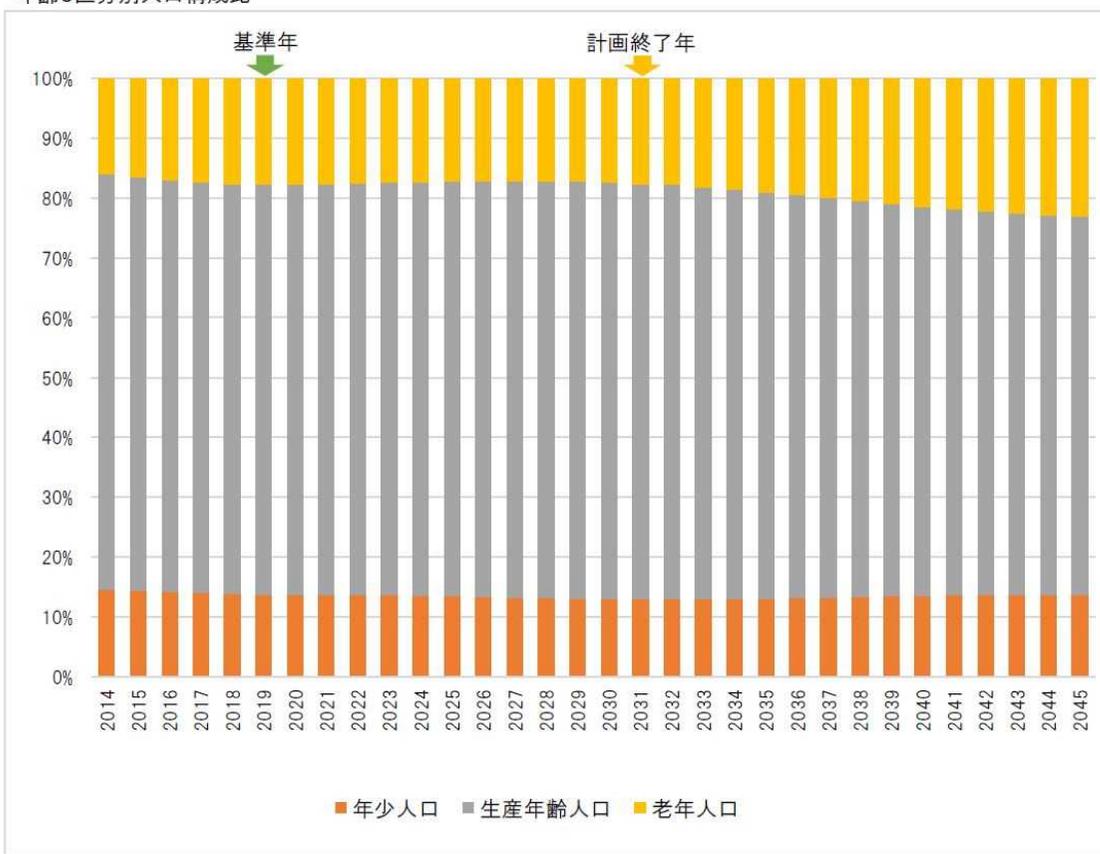
総人口の推計



計画終了時点で人口89,400人に増加と推計

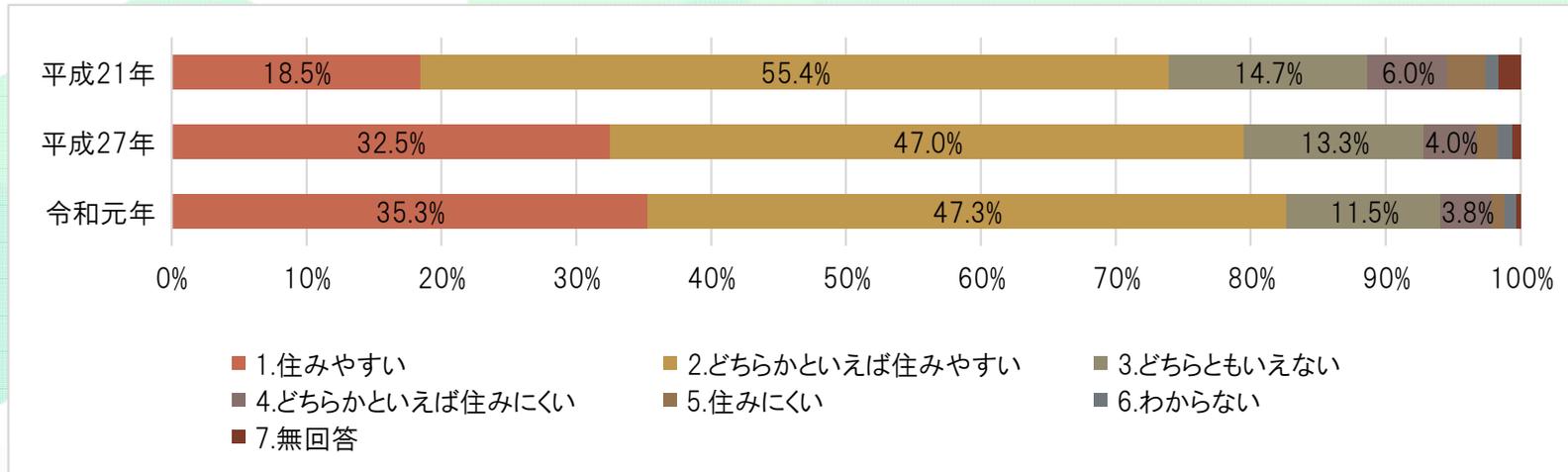
和光市の年齢3区分別人口推計

年齢3区分別人口構成比

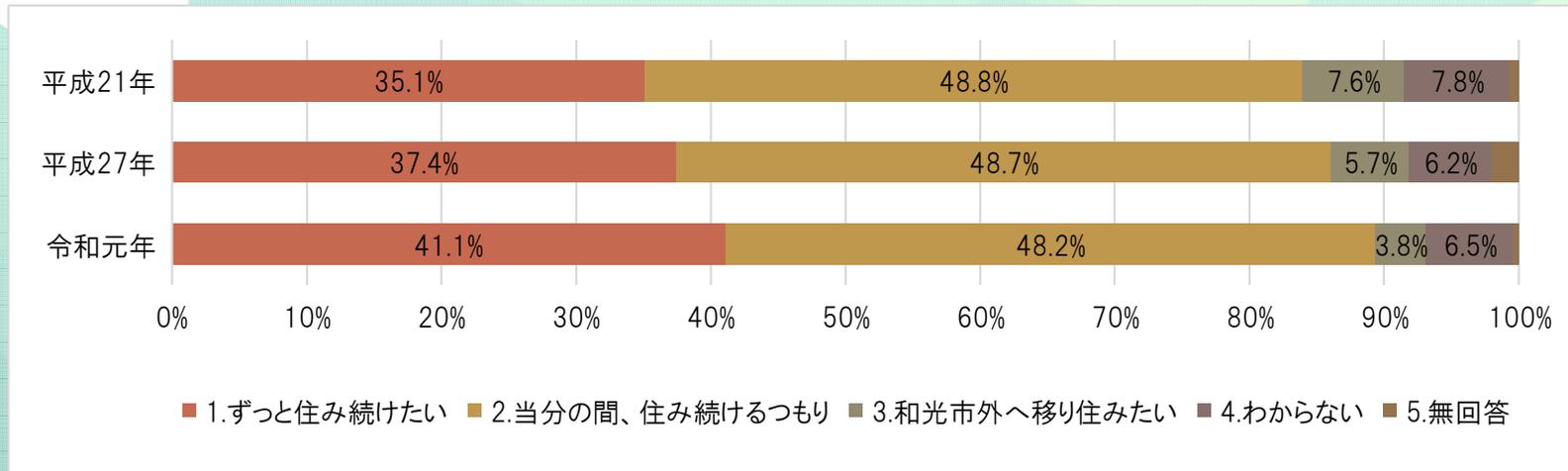


高齢者の割合が増加する

市民意識調査結果抜粋①

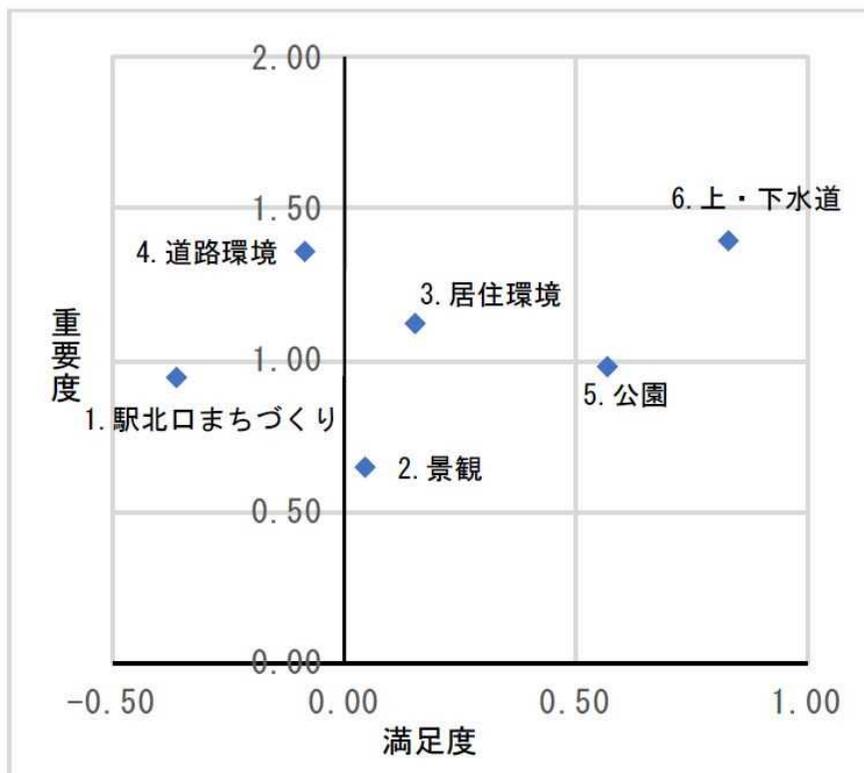


**住みやすさ、
定住意向とも
に改善傾向**



市民意識調査結果抜粋②

【満足度スコアと重要度スコアの相関図】



- ほとんどの施策について満足度はプラスとなっている
- マイナスとなっているのは、駅北口まちづくりと道路環境

策定にあたっての方向性

- ① 将来のまちの魅力を高める投資を盛り込んだ計画
- ② 市民と行政とで想いを共有した計画
- ③ 職員参加を充実させた計画策定
- ④ 社会情勢の変化に対応した計画
- ⑤ 地方創生の視点を取り込んだ計画
- ⑥ 財政見通しを明らかにした計画
- ⑦ 施策と事務事業の体系の再整理
- ⑧ 市民の共感が得られる方法による周知

(第五次和光市総合振興計画策定方針より)

和光100年まちづくり会議について

第五次和光市総合振興計画の策定がはじまりました。

和光100年まちづくり会議

～これまでの50年、これからの50年～

参加者 大募集!!

「和光100年まちづくり会議」とは？
 新たな総合振興計画を策定するにあたり、これまでの市政50年を振り返るとともに、これからの50年先を見据えて和光市のまちづくりについて話し合う場として設けるものです。いただいたご意見などは、計画づくりに活かしていきます。会議は、計4回を予定しており、参加者の皆さんに楽しんでいただけるよう多彩なプログラムをご用意しています。ぜひ、ご参加ください！

第1回 9/1 (日) 10時～12時
 中央公民館 会議室1 9時30分受付開始

和光100年まちづくり会議キックオフミーティング
「和光の未来をイメージしよう」

第1回では、計画づくりの第一歩として、参加者同士で交流しながら和光市の未来について語り合います。「50年後は、こんなまちになっているといいな」など、50年先の和光市と一緒に想像（創造）してみませんか。（会場内に和光市に関する資料を掲示していますのでご覧ください！）

第1回では、早稲田大学 後藤善彦 教授による「みんなでつくる」まちづくりに向けたミニトークも予定しています！

松本市長も 来場予定です！

第2回 10/6 (日) 10時～12時
 和光市役所 602 会議室

「和光市の将来像とまちづくりの方向性を描こう」

和光市で送る人生を想像しながら、市が目指す姿について話し合います。

こんなワークを予定しています！
和光市版「まちづくり人生ゲーム」

「まちづくり人生ゲーム」とは、進学や結婚、子育てなど、人生の各ステージで直面する場面を想定し、選択肢から回答を選ぶことで、まちの課題や自分自身の考えに気づくことができるワークです。

第3回 12/8 (日) 10時～12時
 和光市役所 602 会議室

「将来像を実現するためのアイデアを出し合おう」

市が抱える課題を整理し、課題解決に向けた取組について話し合います。

第4回 1/19 (日) 10時～12時
 和光市役所 602 会議室

「市民一人ひとりができることを考えよう」

第3回で出されたアイデアの中で、市民一人ひとりが取り組めることを話し合います。

■参加申し込みについて
 応募受付期間：7月1日(月)～7月16日(火) (当日消印有効)
 市内に在住・在勤のどなたでも参加できます。なお、4回全てに出席できなくても構いません。お気兼ねなくご参加ください。住所、氏名、性別、生年月日、メールアドレス、電話番号を記入の上、メール(a0200@city.wako.jp)、持参、郵送、FAXにてご提出ください(郵送・様式は別添)。定員(50名)に達し次第、受付を終了します。

お問い合わせ：政策課企画調整担当 ☎ 049-424-9086 FAX 049-464-8822

「総合振興計画」とは？
 総合振興計画は、和光市が目指す将来像を掲げ、その実現に向けたまちづくりの方向性と具体的な取組を示すものです。現在の「第四次和光市総合振興計画」が2020(令和2)年度で終了するため、2021(令和3)年度からの10年間の計画期間とする新たな計画を策定します。

第五次和光市総合振興計画の策定方針
 新たな総合振興計画は、次のような考え方をもとに策定を進めます。
 ① 将来のまちの魅力を高める投資を重視し、まちの魅力を高める投資を重視
 ② 市民と行政とで想いを共有した計画
 ③ 財政状況を明らかにした計画
 ④ 市民の共感が得られる方法による策定

これまでの市政50年間、
 これから50年先を見据えて
 和光市のまちづくりに
 ついて話し合う会議。

和光100年まちづくり会議について

キックオフイベント（第1回） 9月1日（日）

市民約50名

+

職員プロジェクトチーム約20名
70名近い規模で実施

円形段ボールを使って、
これから先50年の
世の中や和光市について
対話しました。



「いただいたご意見」

- ・ 技術イノベーションが進んでいるので、
色々な交通対策が考えられる。
- ・ 自然が50年後も残ってほしい。
- ・ 和光にはコミュニティが大事

和光100年まちづくり会議について

第2回 10月6日（日）

「まちづくり人生ゲーム」



この街で生まれてから死ぬまで、どのような市民の悩み・課題があるか、選んだ旗から抽出・整理。

□第2回ワーク①まちづくり人生ゲームカード

1 小学生 遊び場 小学生のあなたは、今日は大の仲良しのさつきちゃんと遊ぶ約束をしています。さあどこで遊びますか。 1. 公園や河川敷で遊ぶ。 2. 家前の道路でボール遊びをする。 3. 児童館で遊ぶ。 4. 家でテレビゲームやスマホで遊ぶ。 5. その他（ ）	2 中学生 課題研究 中学校の授業の一環で、チームで課題研究に取り組むことになりました。何について調べますか。 1. ゴミのポイ捨てやリサイクルについて。 2. 道路の渋滞、排ガスや騒音について。 3. 屋敷林や農地などの自然について。 4. 湧き水や白子川・越戸川などの水環境について。 5. その他（ ）
3 高校生 進路選択 高校を卒業します。これからの進路は、どのような道に進みますか。 1. 和光市周辺で仕事を見つきたい。 2. 通える範囲で進学したい。 3. 海外留学したい。 4. 就職して新しい街に引っ越したい。 5. その他（ ）	4 24才 故郷紹介 よそのまちに住む大好きな恋人に、我がまち和光市を初めて紹介します。どこを案内しますか。 1. 和光樹林公園や柿ノ木坂湧水公園などの自然をめぐる。 2. 新倉ふるさと民家園や長照寺などの歴史文化をめぐる。 3. ホンダや理研の施設を紹介する。 4. 新倉うどんや鍋グランプリなどグルメを味わう。 5. その他（ ）



職員参加

市民ワークの結果を整理

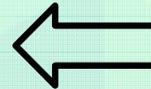


職員プロジェクトチーム（若手職員）
での検討



策定委員会
（部長級）

検討委員会
（課長級）



各部署による

- ・課題整理
- ・成果指標の検証



構想骨子（案）

構想骨子について

骨子

将来都市像

目標像

個別施策

6月に全体の
パブコメ実施

将来都市像

みんなをつなぐ
ワクワクふるさと
和光

市民生活の目標像

心豊かに、満足度の高い
生活が送れる

目標像 10

趣味などを通して
充実した時間を過ごせる



目標像 11

まちや人とつながり、
心豊かに過ごす



目標像 12

シビックプライドを
持つ



誰も取り残さない SDGsの考え方にに基づき、
それぞれのライフステージを充実させる

目標像 4

子どもが
自己肯定感を持ち
健やかに育つ



目標像 5

安心して
妊娠・出産・
子育てができる



目標像 6

高齢になっても、
住み慣れた地域で
暮らし続けられる



目標像 7

誰もが、
自立した生活と
社会参加ができる



健康で働き続ける
ことができる

目標像 8

健康で日々を
暮らしている



目標像 9

いきいきと
仕事を
し続けられる



目標像 1

良好な居住環境が
得られる



目標像 2

安全かつ快適に
移動できる



目標像 3

身の回りの不安が
軽減される



日々の生活の基盤が整っている

例) 目標像 1 良好な居住環境が得られる

【どのような姿を目指したいのか】

- ・ 利便性と快適性を備えた住みやすい居住環境が整っている
- ・ 災害に強いインフラ・ライフラインが整っている
- ・ 和光市駅周辺が和光の顔となる魅力的な場となっている

【主要な課題】

- ・ 和光市駅北口の区画整理事業による駅前広場整備が完了しておらず、駅北口周辺の防災・防犯面や交通・商業等の拠点性の観点から課題があります。
- ・ 市内各所に農地や斜面林が残っており、緑などのうるおいが感じられますが、宅地の無秩序な開発が進むことで、これらが失われつつあります。
- ・ ごみ焼却施設である清掃センターが平成2年3月の竣工から約30年が経過し、老朽化が進んでいます。

パブコメの提出手続について

【提出期間】

1月14日（火）～2月2日（日）

【提出方法】

意見書に、住所・氏名（法人・団体名等）を記入の上、持参、郵送（郵送の場合、当日消印有効）、FAX、Eメールにてご提出ください。